

みんなの交通安全を願って 春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動に合わせて、町内各所で交通安全啓発活動が行われました。

13日は、赤来ライオンズクラブ・森島建設が「交通安全パレード」を実施。赤来地域の道路を、交通安全と書かれたのぼり旗を取り付けた軽トラで、安全運転を呼びかけながら走りまわりました。

17日には、赤名小学校児童による「交通安全パレード」が実施されました。児童たちは楽器を演奏しながら赤名の街中を行進し、交通安全を元気に呼びかけていました。毎年恒例となったこれらの活動は、春の風物詩となっています。



軽トラでのパレード



地域の皆さんもお出迎え

5/11
土

5/20
月



活気にあふれる音色と共に

5/31
金

6/2
日

いろんな表情を 見せてくれる 山野草展

赤名の街中で「山野草を育てる会」の皆さんが「山野草展」を開催しました。今年はおおよそ120鉢の作品が会場に並び、期間中236名が来場。

来場者は、七変化やホタルブクロなど、さまざまな山野草を見て「写真では分からない表情を見られて嬉しい」と話していました。

会の皆さんは、来場者から寄せられる山野草への質問に対して丁寧に、そして嬉しそうに受け答えしていました。



話にも花が咲きます

森林資源を未来につなぐ 森の教室

森のホテルもりのすを会場に「森の教室〜どんぐりと森の仲間たち〜」が開催されました。

当日は町内の保育所の4〜5歳の子どもたち56人が参加。子どもたちはキャラクターショーや森の体操、どんぐり時を楽しみました。

このプロジェクトは、緑豊かな自然を将来にわたって維持していくために、(公社)島根県緑化推進委員会が主催。子どもたちと一緒に「どんぐりの苗木」を育て、植林へつなげ



大きくなあれ

ていく活動を県内各地で取り組んでいます。

地元の伝承「程原入道」も披露 泥おとし神楽共演大会



大迫力の「羅生門」

多くの神楽ファンに愛されている、谷自治振興会主催の「泥おとし神楽共演大会」が、今年も谷体育館を会場に開催されました。

15回目の開催となる今回は、地元の飯南神楽団のほか、琴庄神楽団(広島県北広島町)、宮乃木神楽団(広島市)が出演。創作神楽の「程原入道」など8つの演目を代わる代わる披露しました。

会場を埋め尽くす約430人の観客は、迫力溢れる演目に魅了されていました。



神をお招きする儀式舞「神降ろし」

6/8
土

一面に咲き誇る春の花 第28回ポピー祭

東三瓶フラワーバレー志津見イベント広場で、「第28回ポピー祭」が開催されました。

当日は、やまめのつかみ取りやラジコンボート体験、うまいもの TENT など、約6000人の来場者でにぎわいました。ステージでは、雲南吹奏楽団の演奏や特産品大抽選会が行われました。

ポピーの時期は終わりを迎えました。秋には満開のコスモスが一面に広がることでしょう。

6/9
日



親子連れでにぎわう「やまめのつかみ取り」



華麗に舞う「土蜘蛛」



お昼どきには長蛇の列が



町内外からカメラマンが集結「モデル撮影会」